

岩 手 県 立 大 学 大 学 院
総 合 政 策 研 究 科
博 士 前 期 課 程

令和 8 年度(第 2 次募集)

入学試験問題

専 門 科 目

志願区分：一 般

注意事項：

1. この試験は、10 時 00 分から 12 時 00 分までである。
2. 「始め」の合図があるまで、問題を見てはいけません。
3. 試験中に、問題冊子および解答用紙の印刷不鮮明、ページの脱落などがあった場合には、手を挙げて試験監督者に知らせなさい。
4. 解答は、黒鉛筆（シャープペンシルも可）で記入しなさい。万年筆、ボールペン等は使用してはいけません。
5. 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

志願区分： 一般（地域社会・環境分野）

注意事項：

1. 1～3の設問3問のうち2問を選択して答えなさい。
2. 各解答用紙の所定の欄に、志願区分、受験番号および氏名を記入しなさい。

1 ピエール・ブルデューの「文化資本(Cultural Capital)」の説明を読み、問題に答えなさい。

【文化資本の説明】

文化資本とは、フランスの社会学者ピエール・ブルデューらが提唱した概念で、金銭（経済資本）や人脈（社会関係資本）とは別に、その人の学歴、教養、趣味、感性といった「文化的な資産」を指す。

文化資本には、その現れ方によって「身体化」「客体化」「制度化」という3つの特徴的な形態がある。これらは互いに関連し合いながら、個人の社会的な力として機能する。まず一つ目は、「身体化された形態（ハビトゥス）」である。これは、長い時間をかけて個人の身体や精神に染み付いた知識、マナー、感性、言葉遣いなどを指す。例えば、幼少期からの家庭環境を通じて自然と身につく「クラシック音楽への造詣」や「洗練された立ち居振る舞い」などがこれにあたる。この形態の最大の特徴は、お金のように一瞬で誰かに譲り渡すことができず、本人が時間をかけて自ら習得しなければならないという点にある。

二つ目は、「客体化された形態」である。これは、書籍、絵画、楽器、骨董品といった、形のある「文化的な財産」を指す。これらは経済的に購入することが可能であるが、真の資本として機能させるためには、それを使いこなしたり、価値を正しく理解したりするための「身体化された資本（教養）」がセットで必要となる。

三つ目は、「制度化された形態」である。これは、学歴、学位、国家資格など、公的な機関によって個人の文化的能力が証明された状態を指す。個人の内面にある抽象的な教養や技能が、卒業証書や免許証という「目に見える形」で保証されることで、労働市場などで他者と比較可能な客観的価値を持つ。これにより、本来は個人的な教養に過ぎなかったものが、就職や昇進において経済的な利益へと転換しやすくなる。

【問】

現代日本における「教育格差」の拡大について、「文化資本」および「再生産」という概念を用いて論じなさい。また、学校教育がこの格差を是正するのではなく、むしろ「正当化」しているという批判について、あなたの考えを述べなさい。文字数の指定は特にない。

2 今日わが国では人口減少や少子高齢化といった状況への対応が盛んに問われている。さらには高齢化（老い）の先にある死に関わる課題も出てきた（多死社会）。こうしたわが国の状況の中で、地域における暮らしやまちづくりを考えていく際にどのようなことが大事になるだろうか。考え方（視点）や具体事象の解決（方法）などを含め自由に論じなさい。

3 「風土」という語がある。「その土地の気候、地勢などのさま」「人間の文化の形成などに影響を及ぼす精神的な環境」、ないしは「その土地の気候・地形・地質など、住民の生活・文化に影響を及ぼす自然環境」と辞書などでは説明されている。

「地理学」という学問は幅広く、細区分を行うと非常に多くの分野に分かれる。今回、「地理学」を大きく「地誌学」と「系統地理学」に2区分し、その「系統地理学」をさらに「人文地理学」と「自然地理学」に区分し議論を進める。「人文地理学」には、様々な人間活動に関わる現象を空間的に分析するものと考ええると、非常に多くの分野に分かれる。経済地理学をはじめ、歴史、都市、人口、様々な地理学の分野が存在する。対して「自然地理学」も多くの分野に区分されるが、学校教育などで基本となっている構造から「気候学」と「地形学」の2区分にすると考えてみる。

- ① 「風土」という語を、地理学の分野で考えてみると、どのような説明が可能であろうか。「風土」と地理学の諸分野との関係について、あなた自身の考えも加えて説明しなさい。
- ② 「風土」を活かした、ないしは考慮したまちづくり、とはどのようなものだと考えられるか。そして、まちづくりと表記をしたが、「まちづくり」「町づくり」「街づくり」という様々な表記があるなか、「風土」を活かしたまちづくりのまちに対しては「まち」「町」「街」どの表記が適切と考えられるのか。あなたの考えを含め自由に記述しなさい。